

令和4年度第2回大和高田市都市計画審議会 会議録

1. 会議の年月日、開閉時刻及び場所

- (1) 会議の年月日 令和5年2月27日(月)
- (2) 開閉時刻 午後2時00分から午後3時00分
- (3) 場所 市役所5階 会議室6・7

2. 委員の出欠

- (1) 出席者
 - (委 員) 久副会長、児嶋委員、奥田委員、日野委員、杵田委員、村井委員
 - (事務局) 環境建設部 作田部長
都市計画課 柳課長、大林係長、大垣主事
- (2) 欠席者 根田副会長、大野委員、河村委員(代理出席：藤本氏)、松岡委員、弓場委員、猶原委員

3. 会議の成立

上記2-(1)により、委員の過半数が出席され、本審議会は有効に成立
(大和高田市都市計画審議会条例第6条第1項)

4. 会議の公開・非公開の別 公開

5. 傍聴者数 無

6. 次第

- (1) 開会
- (2) 案件
 - 第1号議案 大和高田市都市計画マスタープラン(案)について
- (3) 閉会

7. 審議結果等

- (1) 第1号議案 大和高田市都市計画マスタープラン(案)について
 - ・事務局から概要の説明
 - ・質疑及び意見

杵田委員 : 用途地域図の配色がわかりにくいので色の配色を見やすくしてはどうか。

事務局 : 配色は調整させていただきます。

村井委員 : 総合体育館も市の中心部にもってきても良いのではないかと。シビックコア地区などにあれば良いと思う。

事務局 : 総合体育館については、本計画に明記はしていませんが、別業務で検討しております。

村井委員 : 市街化調整区域の指定区域を見直すことを進めながら、公共交通も充実していない郊外の方へ体育館を建設するように進めるのはおかしいので、意見として聞いておいてほしい。市街地を充実させて、若い世代が来てくれるまちにしないといけないと思う。

久会長 : 公共交通というと高齢者が使うようなイメージが強く思われるが、18歳以下の子供たちというのは、公共交通がないと自分ではなかなか移動できない。若者のためというのであれば、そこも考えて取り組むべきである。

杵田委員 : 防災についてだが、この計画とは直接関係ないかもしれないが、災害時に、民間の場所を使えるようにするなどの対策を考えても良いのではないかと。

事務局 : 防災については、防災部局がそのようなことを考えていると思うが、この計画には記載していません。

久会長 : 資料のP.7～P.8のところだが、大和高田市の昔の地図が載っているが、ここに、昔の地形図や地層の資料も載せることで防災にも資料になるし、充実した資料となるのではないかと。

事務局 : 地形図や地層図については、追記を検討します。

奥田委員 : このような計画については、首長の挨拶が初めに書かれているイメージがあるが、この計画については、そのようなページを差し込む予定をして

いるのか。

事務局 ： 改定前の都市計画マスタープランにも市長の挨拶は記載しておりませんので、今回も記載するようには考えておりません。

- ・ 結果、第 1 号議案は原案のとおり可決する。